



Q,活動を始めたきっかけは？……

以前うつ病を患い、仕事ができなくなって病院と家と数人の友人に会うだけの生活でした。たまたま父が同窓会で出会った旧友Aさん（絵本セラピーの勉強を始めたばかり）に私の話をしたところ、その方が私と一緒に何かできないかと提案してくれてマルシェ参加につながりました。



▲貝沼久弥さん

Q,やってよかったことは？

マルシェの経験から、今後も人前で電車のお話をしてみたいと思い、街ねっとの紹介で高齢者施設でのボランティア活動を始めました。利用者さんの出身地を聞いて路線を調べてお話ししたり、駅弁の包みを見せて中身を当てるクイズを出したりして盛り上がりしました。これまで2回活動しましたが、認知症の方が若かったころの電車や駅や駅弁の話に目を輝かせて聞いてくれて嬉しくなり、人の役に立てて良かったと思っています。少し自信もつきました。Aさんのサポートがあるので安心して活動できます。



▲「昔、駅とか電車内でこんなお茶飲みませんでしたか？」との呼びかけに、全員うなずく！

Q,これからやりたいことは？

ボランティア活動が続けながら病気を緩解して、仕事に就いたり普通に遊びたいです。そして同じ病気の方に自分の活動を見てもらい、ピアサポーター※として、その人が新たな社会参加の道を進めるよう応援したいです。

※自分も障がいや病気の経験があり、その経験を活かして同じ境遇にある仲間をサポートする人のこと

コーディネーターから



車や飛行機、バイク、動物や音楽にも詳しくて、楽しいおしゃべりが止まらない(^^♪

お知らせ

- ◆今年度より「ニュースレターつなぐ〜る」発行は年2回となりました。次回は2025年新年号になります。
- ◆街ねっとは活動を応援して下さる会員を募集しています。すでに会員のの方は今年も会員継続をお願いします。

電車の魅力を発信するボランティア【八街センター】

「しゃっぱーつ！進行！」

2023年11月3日に開催したあみいこ企画「明日につながるマルシェin風の杜ひろば」で「電車物語」のブースを出展しました。サポートボランティアと一緒に電車の絵本読み聞かせや電車クイズなど面白い内容を披露し、多くの方が楽しみました。



新体制から1年 初めての通常総会が無事開催されました

第16回通常総会は2024年6月16日(土)に開催され、全議案が無事に可決されました。対面での活動が本格的に再開した2023年度の成果として、あみいこなど地域交流事業やボランティアの活躍について報告されました。日頃より街ねっとの活動にご理解、ご協力いただいている皆さまに、感謝申し上げます。

また、役員の任期満了に伴う改選が行われました。

【退任】 岩上章子さん(元理事長) 津田祐子さん(元副理事長) 角田義規さん(理事) 北島明枝さん(監事)
【新任】 赤木真紀子さん(理事) 湯浅美和子さん(監事)



～p2.3 特集～
地域交流事業
あみいこ

<退任する理事からのメッセージ！>

当法人は、千葉県初となる2つのNPOの対等合併で2008年に誕生した団体です。それゆえ、両団体の活動をほぼ全て継承してスタートし、現在でも本当に多様な事業が展開されていますが、いつも大切にしてきたのは「誰もが自分らしく安心して暮らせる地域協同社会づくり」です。これからも、その理念を忘れずにがんばってください。



左から岩上章子さん、津田祐子さん、北島明枝さん

VAICコミュニティケア研究所(街ねっとの旧名称)の頃から活躍してきた先輩方、お疲れさまでした。みなさんの目指した地域共生社会の実現を目指して、邁進してまいります！

地域のみなさんが中心となって元気に生活することを応援します



毎年総会后、3センターの地域コーディネーターが活動報告をします。その中で地域交流事業として「あみいこ」が紹介されています。

あみいこは、開催される講座やイベントに参加して、仲間と出会う楽しみですが、それだけではなく、地域参加のきっかけになる場、そして孤立支援としての「みんなの居場所」としても機能しています。街ねっとなが目指す「一人も取りこぼさない地域づくり」の最初の一步の役割も担っているのです。

本号では次ページで特集しています。➡➡



▲地域コーディネーター3人衆



特定非営利活動法人(認定NPO法人)

コミュニティケア街ねっど

【発行責任者：飯島 晃子】

〒263-0051 千葉県稲毛区園生町1107-7
【Tel】043-290-8015 【Fax】043-290-8016
【E-mail】info@ccmachinet.jp
【URL】https://www.ccmachinet.com
2024年7月発行



わくわくすること
始めませんか！



詳しくはHPを
ご覧ください



ここで出会う

ここでつながり

ここから広がる

「あみいこ」とは、イタリア語で「仲間・友だち」という意味。人と人との出会いを大切に作る居場所としての教室です。あなたも、やってみたいこと、好きなことをみつけて、楽しい時間を過ごしてみませんか。

参加者同士が好きなことを通じて出会い、それをきっかけに仲間でサークルをつくったり、ボランティア参加することになったり。困ったときに同じ地域で支えあう関係になっていく方々もいます

あみいこ千葉
スポット講座
6月5日開催

つながりワーカー養成講座

赤い羽根中央共同募金会助成金事業

地域で孤立している人に「気づき・つながり・つなげ・見守る」人材を養成するための講座です

【動画講師】ルーテル学院大学総合人間学部 福島喜代子教授



講座では、講師の講話を動画で受講し、演習用場面を観て自分なりに考え、グループ討議し、それに対して講師からの解説を聞きました。

40～70代の8名の参加者は、ほとんどが日頃から地域でなんらかの活動をしている方々です。

参加者からは、
「ご近所で気になる方がいても声掛けできずモヤモヤしていたがスッキリした」
「民生委員の活動などに役立てたい」…などの感想が聞かれました。

★次回 10月23日開催予定です。

ご興味ある方はぜひご参加ください！ 申し込み QR➡



▲シンキングタイム！

あみいこ千葉

仲間づくりや生きがいづくりをお手伝いしています

Tel043-290-8017



▲ゆったり自分と向き合う癒しのヨガ教室

暮らしに役立つ教室を開催しています。開設当初の教室の中には参加者同士で運営する[サークル]となって趣味や集まりを続けている方々もいます。

- 健康麻雀教室(毎週火・金曜日)
- ヨガ教室(毎週火曜日)
- シニアサイン講座(5/22)・防災教室(10月)・ハンドケア教室(11月)



ヨガ参加のMさん(50代)

ポーズや姿勢を無理のない範囲でやるので自分に合っていると思います。これからもずーっと通うつもりです。

あみいこ柏

和気あいあい、和やかな雰囲気です

Tel04-7170-0939



▲脳トレに最適！ふれあい健康麻雀教室

ふれあい健康麻雀教室は 2012 年にスタート。当初からのサポーターも含めて3名が楽しくスムーズにできるようサポートしてくれています。

- 健康麻雀教室(毎週木曜日)



福岡から引越して来て4月から麻雀教室を利用しているSさん(80代)

Sさんは杖歩行のため娘さんが送迎しています。「父は、楽しいと言っています。将棋と重なると麻雀を選びますね。みなさんが私にも『今日は勝ってたよ』などと声をかけてくれて、あったかい所だなあと思います。」と話してくれました。

あみいこ八街

テーマは いのち・自然・癒し・つながり・やさしさ

Tel043-440-0181



▲青空の下で開催
「明日につながるマルシェ
in 風の杜ひろば」

体験を通して、学び・喜び・発見し・楽しみましょう。講師であるその道の達人や参加者と交流することで、世界が広がり新たなつながりが生まれます。

- 親子でパンづくり(7/28)
- ぶらりとお散歩(8月上旬、11/4)
- 大人の絵本セラピー(10/27)
- 明日につながるマルシェ in 風の杜ひろば(11/4)



「大人の絵本セラピー」に参加したTさん(60代)

これまで避けてきた自分の過去の出来事を、冷静に振り返り整理できて、前に進むことができました。悩みを聞いてもらい人に共感してもらえて、孤立感から解放されほっとできました。

あなたのスキルを
活かしてください！

健康麻雀教室に参加しているうちにインス

トクターや運営スタッフになったり、自然教室に参加して
野外活動の指導や活動エリアの整備をする側になったり…
スキルを活かしたアクティブシニアの夢実現の場につなが
っています。あなたも趣味や特技を活かして、参加者から担い
手になってください。ご相談お待ちしております。

このような居場所づくりの
活動は、みなさんの寄付で
成り立っています。
寄付のご協力をお願いします。

